

## おかわり農園 田植えのお知らせ

おかわり農園では、5月13日に食用米と酒米の田植えを行います。  
初めての取り組みとして、福島市内の小学生と田植え（すべて手植え）から収穫までを行います。

### 1. 概要

福島大学経済経営学類小山良太ゼミナールおかわり農園では、平成 26 年から福島市松川町で米づくりに挑戦し、福島県産米のおいしさと安全性を広める活動をしてきました。

今年度の田植えでは、初めて市内の小学生と田植えを行います。福島県内では東日本大震災後、学校行事としての田植えの再開が難しい状況となっているなか、これまでのおかわり農園 5 年の経験から、一緒に田植えを行い、福島県産米の安全性とおいしさを発信していきます。

当日は、食用米の田植え（すべて手植え）と、今年度も引き続き日本酒造りを行うことから、酒米の田植えを行う予定です。

### 2. 田植えについて

日 時：平成 30 年 5 月 13 日（日）10 時～16 時（荒天延期）

酒米・おかわり農園の各開会式後に、田植えを行います

10 時～酒米田植え開会式（ライスセンター） 酒米水田 作付面積：3 反

13 時～おかわり農園田植え開会式（おかわり農園圃場） おかわり農園水田 作付面積：1.2 反

場 所：松川アグリ農産ライスセンター及び圃場（福島市松川町 松川スマートインター近く）

参加者：小山ゼミ学生 約 15 名、小学生 約 40 名



#### 問い合わせ

経済経営学類ふくしま未来 食・農教育プログラム

担当：北村育美

Tel/Fax 024-504-2880

メール [kitamura@ipc.fukushima-u.ac.jp](mailto:kitamura@ipc.fukushima-u.ac.jp)

活動企画書

# 小山ゼミ5年目の **おかわり農園**

～福島県産米のイメージアップ！～

**震災後、学校行事として正式再開していない田植えを  
小学生と合同で行い、安全でおいしい福島県産米を  
発信します**

## < 目的 >

5年目を迎えたおかわり農園では、今年度初めて、小学生と合同で田植えを行います。福島市内の小学校の学校行事であった田植えは、震災後、正式再開されていないのが現状です。そこで、おかわり農園として5年間行ってきた米づくりの経験と実績から、こどもたちと一緒に安全でおいしい米づくりを実践・発信していきます。

### こどもたちと田植え 震災後初めての取り組み

こどもたちと安全な米づくり(田植え～収穫まで)

特別栽培米のコシヒカリを手植えします

### 日本酒プロジェクト

日本酒「福島大学の純米吟醸」を今年度も引き続き醸造するため、酒造好適米である  
五百万石の田植えを行います

## < 今後のスケジュール >

- ・5月13日 おかわり農園・酒米の田植え(小学生と合同)
- ・9月 都内でマルシェの実施
- ・10月 おかわり農園・酒米の稲刈り(小学生と合同)
- ・11月23日 第4回ふくしま・かわまた 米コンテスト
- ・1月 新酒完成

## < 小山良太ゼミナールメンバー >

ゼミ長	間宮 疾人	米コンテスト班	グエンタングエトミン、千葉柚美、
副ゼミ長	熊谷真純、横山敦紀		長岩阿子、星みのり
おかわり農園班	吉村華、米山美羽	酒米班	大泉孝平、尾形杏、藤田

代 表:福島大学経済経営学類 教授 小山良太  
学生代表:小山良太ゼミナール長 間宮疾人  
連 絡 先:080-5749-9906(専用ダイヤル)  
メー ル:okawarifarm.com@gmail.com